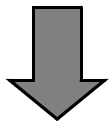


## キャッシュカードは渡さない！！

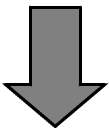
### 長田区内で多発している特殊詐欺の予兆電話例

長田警察署生活安全課の〇〇です。  
詐欺の犯人を捕まえました。  
その犯人があなた名義のキャッシュカードを持っていました。  
今、ご自宅にキャッシュカードはありますか。  
どこの**銀行口座**をお持ちですか。  
**残高**はどれくらいありますか。  
**暗証番号**を教えてください。  
**キャッシュカードが不正利用されているので、交換する**必要があります。  
今から、**別の警察官がご自宅に伺います**ので、キャッシュカードを封筒に入れて準備しておいて下さい。  
**電話は切らずに**このままにしておいて下さい。



110番通報させないように、電話をつなげた状態にし、その間に別の犯人が自宅を訪問する！！

先ほどご連絡したとおり、キャッシュカードの交換の件で参りました。  
キャッシュカードの入った封筒に**認印**を押して下さい。



認印を取りに行かせている間に、キャッシュカードの入った封筒と偽物のカードが入った封筒をすり替える！！

この封筒を大切に保管し、〇月〇日に長田警察署へ持ってきて下さい。



**キャッシュカードが盗られる！！**

#### ★「ひょうご防犯ネット」のご案内★

兵庫県警察から**犯罪情報**や**防犯情報**などをメール配信しています。

登録方法①support@police.pref.hyogo.lg.jpに空メールを送信

②ひょうご防犯ネットから受信したメールの案内に沿って、登録手続きを行って下さい。(右のQRコードからも登録可)



# みんなで特殊詐欺を防ごう

兵庫県内では、特殊詐欺が多発しており、特に高齢者が被害に遭っています。年末に帰省された際に、ご家族に対し、特殊詐欺への注意喚起を促していただきますよう、ご協力をよろしくお願い致します。

下記に、特殊詐欺被害防止方法をご紹介しますので、ご自身やご家族の防犯対策にお役立て下さい。



～特殊詐欺被害に遭わないために～

## 固定電話に防犯対策をする

- 留守番電話設定にする
- ナンバーディスプレイサービスに加入し、知らない番号からの電話には出ない
- 警告機能付き電話に買い換える



## 個人情報を教えない

詐欺の犯人は、電話で  
「どこの銀行口座を持っていますか。」  
「貯金はいくらありますか。」  
「キャッシュカードの暗証番号は何番ですか。」  
等と言って、個人情報を聞き出します。

絶対、他人に口座番号やキャッシュカードの暗証番号を教えるはけません。



## 不審な電話があればすぐに相談する

長田区内において、

「長田区役所です。医療費の還付金があります。近くのATMへ行って。」

「長田警察の生活安全課の〇〇です。あなたのキャッシュカードが不正利用されています。交換する必要があるので、自宅までキャッシュカードを取りに行きます。」

「オレやけど、風邪引いた。会社で失敗してお金が必要になった。」

という特殊詐欺の予兆電話が多発しています。

電話でお金やキャッシュカードの話が出れば、すぐに電話を切って、家族や友人、警察に相談しましょう。

110番

